

第18回中国四国地区トランポリン競技選手権 開催要項

主催	第18回中国四国地区トランポリン競技選手権実行委員会
主管	愛媛県体操協会トランポリン委員会
会場	愛媛県総合運動公園 補助体育館(サブアリーナ) (愛媛県松山市上野町乙 46 番地 TEL 089-963-3211)
期 日	令和6年6月22日(土) 各団体割当練習、開会式、M・PC クラス個人競技 令和6年6月23日(日) A・B・C クラス個人競技、シンクロ競技
主 旨	本大会を通じ、中四国地区におけるトランポリン競技関係者間の交流を深め、競技選手普及・育成、競技レベル向上のきっかけとする。
参加資格	中四国地区においてトランポリン競技を行っている者で、コーチ・指導者が出場レベルにあると認めた者。日本体操協会登録の有無は問わない。
使用器具	ユーロ ラージトランポリン 1台 ガオフィ ラージトランポリン 1台 簡易跳躍測定器(VeriFlite)

競技運営

- 競技規則 中国・四国地区トランポリン競技選手権競技規則(2024年版)による。

※2024年版より規則の変更があります。必ず確認してください。

- カテゴリ クラス別男女個人競技(年齢、学年は競技会当日を基準とする)
- | | | |
|-----------|---------------|---------|
| ・Aクラス | 第1自由演技・第2自由演技 | 年齢制限なし |
| ・Bクラス | 第1自由演技・第2自由演技 | 年齢制限なし |
| ・Cクラス | 規定演技・自由演技 | 小学生以下 |
| ・Pre Cクラス | 自由演技2本 | 小学3年生以下 |
| ・Mクラス | 自由演技2本 | 30歳以上 |

シンクロ競技

- ・第2自由演技1本(個人競技出場者のみ参加可、パートナーの所属・年齢・性別不問)

- 採点方法 個人競技

日本体操協会制定トランポリン採点規則に準じ、本競技会独自の規則により採点を行う。

シンクロ競技(エキシビジョン特別ルール)

演技点+同時性+移動点のみで採点を行う。ただし、同点の場合の序列判断は演技点の上位とする。

Tスコアは簡易測定器(Veriflite)を使用します。

測定ができなかった場合は、ストップウォッチでの計測値×80%とします。
(小数点第3位五捨六入)

➤ 表彰 メダル（または楯） 個人競技各クラス男女別 1～3 位・最高演技点賞男女
賞状 個人競技各クラス 1～6 位・最高演技点賞男女
(PC クラスのみ上記とは別に参加者全員に参加証明証発行)
シンクロ競技=1～3 位

参加費 個人競技 3,500 円／1 名
シンクロ競技 1,000 円／1 チーム (500 円/1 名×2)
振込先： ゆうちょ銀行 記号 14130 番号 25344121
カタガミ ユミコ

*依頼人名はクラブ名とする。

県負担費 15,000 円／県
*負担費は、個人競技とは別に「県名 実行委員名」で振り込むこと。
*振込先は「参加費」と同じ。

審判派遣 別紙「審判割当表」により、各県から審判の派遣をお願いいたします。
*審判派遣状況に応じて、規定の日当をお支払いいたします。

申込方法 鳥取県体操協会トランポリンホームページ (<http://tottori-tramp.lar.jp/>) から申込用
紙をダウンロードし、メールにて送付。
送付先：愛媛県体操協会トランポリン委員会 matsuyama_tp@yahoo.co.jp

申込締切 個人競技、シンクロ申込み = 件名に「18 中四国選手権申込」と記入
申込書送付ならびに参加費振込期限 令和 6 年 5 月 20 日 (月)

その他 競技会運営、体育館利用についての注意事項があります。
下記「注意事項」を必ずお読みください。
*体育館利用にあたり、注意事項が追加となることがあります。

<注意事項>

○競技会運営について

- * 競技規則の一部が変更されています。最新版の規則熟読し、選手の不利にならないようご配慮ください。
- * 撮影は、選手の競技力向上を目的としてください。
(観客席の混雑を防ぐため、三脚を使用した撮影は、「撮影エリア」で行ってください。)
- * 当日は傷害保険に加入いたしますが、各クラブまたは個人で個別に加入していただくことをおすすめします。

○体育館の利用について

- * 体育館内は1階出入口を使用ください。階段より2階ギャラリーへは下靴に履き替えてください。
- * サブアリーナ前階段利用。メイン体育館への出入りをご遠慮ください。
- * アリーナ内競技スペースには、競技・アップの時間に該当する選手、監督、コーチ、スポッターのみとしてください。(ウォーミングアップなどに選手が付き添う場合は、2名までとします)
- * 体操用マットの準備はありません。必要な場合は、各自ヨガマット等対応してください。
- * アリーナ内での飲食はできません。指定の場所をご利用ください。(水分補給のみ可能)
- * 駐車場は東駐車場をご利用ください。(有料駐車場)
⇒ 当日は他競技利用者もあり、混雑が予想されます。時間に余裕をもって駐車してください。
⇒ 駐車場は一度出庫されますと再度料金が必要となります。
- * 体育館より徒歩圏内にコンビニ・売店はありません。お食事などは事前準備されることをお勧めします。(クラブハウス夢家もご利用いただけます)

競 技 日 程 (案)

	6月22日 (土)	6月23日 (日)	
8:30			
9:00	会場準備		
9:30			
10:00			
10:30			
11:00			
11:30		個人競技 (C、B、A 男女)	
12:00			
12:30	割当練習		
13:00			
13:30			
14:00			
14:30			
15:00	開会式		
15:30	準備	シンクロ競技	
16:00			
16:30	個人競技 (PC男女)	閉会式	
17:00			
17:30	個人競技 (M男女)		
18:00			
18:30	シンクロ練習		
19:00			

*暫定的な日程となっています。

*参加人数により変更の可能性があります。

中国四国地区トランポリン競技選手権 競技規則（2024年度改訂版）

各クラス共通規則

- すべてのカテゴリで行う演技について、「膝落ち」は禁止。「膝落ち」を行った場合は中断とし、前の種目までの採点とする。
- すべてのカテゴリで行う演技について、難度を伴う種目の繰り返しを行った場合は、後に行った種目の難度点を0点とする。（事前に提出された構成表に記入されている場合は訂正）
- 年齢基準、学年基準は、競技会が行われる年の12月31日現在とする。

クラス別競技規則

【A クラス 男女】

参加資格 年齢制限なし

競技方法 第1自由演技と第2自由演技の合計点を得点とする。

詳 細

● 第1自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+T)
- ② 10種類の異なる種目で構成すること。
- ③ 種目の順番は自由とする。
- ④ 特別要求種目
 - 1) 360°以上の回転を伴う種目を前方・後方共1種目以上行うこと。

● 第2自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の下限・上限は求めない。

【B クラス 男女】

参加資格 年齢制限なし

競技方法 第1自由演技と第2自由演技の合計点を得点とする。

詳 細

● 第1自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の上限を2.5点とする。(下限は設けない)
- ③ 特別要求種目
 - 1) 腹落ちを伴う種目、背落ちを伴う種目をそれぞれ1種目以上行うこと。
 - 2) 270°(3/4回転)以上の回転を伴う種目を1種目以上行うこと。
 - * 一つの種目で特別要求種目の1)、2)両方を満たすことができる。
 - * 演技終了後特別要求種目が行われなかった場合、決定点から2.0点を減ずる

● 第2自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の上限を4.0点とする。

【C クラス 男女】

参加資格 年齢制限 = 小学6年生以下

競技方法 規定演技と自由演技の合計点を得点とする。

詳細

● 規定演技

- ① 「演技点」「移動点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+T)
- ② 規定された種目と異なる種目を行った場合は、前の種目までの合計点とする。
- ③ 姿勢を表記していない種目の姿勢は自由とする。

<C クラス規定演技構成表>

	種目	姿勢
1	フルシート	
2	スイブルヒップス	
3	ハーフスタンド	
4	ストラドルジャンプ	
5	ハーフフロント	
6	スタンド	
7	パイクジャンプ	
8	シートドロップ	
9	ローラー	
10	スタンド	

0.9

● 自由演技

- ① 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)
- ② 難度点の上限を 2.0 点とする。

【Pre C クラス】(2023 年より新設)

参加資格 年齢制限 = 小学3年生以下

競技方法 演技構成は自由とし、同じ構成の演技を2本行い、得点の高い方を採用する。

詳細

- 「演技点」「移動点」「難度点」の合計で採点。(E+H+D) *跳躍点は採用しない。
 - 構成表と違う種目を行った場合は、中断とする。
 - 難度点の上限を 0.9 点とし、1 種目あたりの難度点の上限を 0.3 点とする。(上限を超えた場合は失格とする)
 - 特別要求種目
 - 1) 180° 以上のひねりを伴うドロップ系種目を1本以上行うこと。
 - 2) 腹または背で着床する種目を1本以上行うこと。
 - 3) ハーフピルエットまたはフルピルエットを行うこと。
- * 一つの種目で 1) と 2) を兼ねることはできない。

【M クラス 男女】

参加資格 年齢制限 = 30 歳以上

競技方法 自由演技を 2 本行い、合計点を得点とする。

詳 細

- 特別要求種目なし。
- 「演技点」「移動点」「難度点」「跳躍点」の合計で採点。(E+H+D+T)

【シンクロ競技（エキシビジョン）】 年齢区分・男女の制限なし

参加資格 クラス別個人競技に出場していること。

ペアの年齢、所属、男女の制限はなし。

競技方法 自由演技を 1 本行う。

詳 細

- 「演技点」「移動点」「同時性」の合計で採点。(E+H+S) * 跳躍点・難度点は採用しない。

【その他】

上記に定められていない事項は、競技会ごとに実行委員会で定められた規則を採用することとする。

(採点基準などは、原則日本体操協会トランポリン委員会規定の競技規則に準じて行う)